



少子高齢化に伴う地方自治体の動向

人口の大都市一極集中や少子高齢化による税収の減少と歳出の増加（公共インフラの維持管理と行政サービスの負担割合の増加など）に伴う課題に対し、各地方自治体は様々な対策に取り組んでいます。例えば、

① スマートシティ構想

行政業務をデジタル化することによる効率UP。（笠岡市の「スマホ市役所」）

② コンパクトシティ構想

住居地の拠点集約（人口密度 5,000 人/㎢以上）

拠点間交通や拠点内交通を整理し、商業施設が成り立つ拠点内人口密度とすることによる生活の利便性向上・公共インフラの維持管理費の減少。（岡山市の取組み）

③ 若者移住の取組み

住宅建設規制の撤廃と宅地開発、空き家等移住者住宅の助成や地場産業の育成・学校教育環境等子育て環境整備（富山県舟橋村の取組み）

令和7年度 まちづくり活動報告会 題目「住民とともに進めるアンケート・計画づくり」

日時：令和8年1月31日（土） 場所：ギャラクシーホール

プレゼンター：城見地区まちづくり協議会会長 藤井 清二

次のような内容を発表しました。

1. 城見地区の現状とまちづくり協議会の活動状況

①まちづくり協議会の必要性

② 人口減少、少子高齢化⇒今後、地域で支援が必要となる後期高齢者の増加

③ 地域の担い手である前期高齢者の急速な減少（65～74歳）

④ 「住民ニーズを反映した取組み」⇒「優先度」をより明確にするための計画づくりに着手

2. アンケート結果の内容

①テーマごとの意見交換会の実施

・住民ニーズを反映した取組みと優先順位の明確化

②各団体の連携と部会の設定により⇒効果的に活動していける組織体制の検討

・行事や会議の棚卸しを行い⇒業務負担を軽減する環境の構築

④ 多くの住民の参加による計画策定

生活課題の解決と地域自治を進めることにより、いつまでも住み続けたいまち『城見』を目指します。



城見の未来につながるアンケート結果共有会

- ・令和8年1月25日（日）城見小学校体育館において、地区の皆様（50名）に参加して頂き昨年8月に行ったアンケート結果をもとに、共有会を開催しました。
- ・今後の城見地区を考える為の配布資料『アンケート結果ダイジェスト版』を基に、参加者に具体的に説明させて頂きました。
- ・その後、グループに別れて、4項目のテーマに別れてワークショップを開催。その内容は以下の通りです。

災害防災

- ・城見地区全体での自主防災活動がしたい
- ・防災としての啓発や勉強会の実施
- ・定期的な勉強会や訓練の実施
- ・南海トラフへ備えて、南海トラフ地震で家が壊れたら何処へ避難する？
- ・城見小体育館に防災グッズを備えた方が良い
- ・自分で防災グッズを少し備えようとしている
- ・避難所運営がどうなるのか？もしもの時に？災害への意識が低い

生活支援・移動

- ・チャーターについてPRをしっかりとる
- ・交通の便・移動手段がくるまに乘れなくなったら困る
- ・免許返納後、足が無くなる。交通の便が悪い
- ・将来の不安・買い物・医者通い
- ・乗合タクシー・コミュニティバス
- ・ライドシェアの検討
- ・行事のPRの周知・外出機会を増やす
- ・老人会での助け合い（末広会）
- ・庭の剪定・買い物送迎
- ・少子高齢化により活躍される人が高齢者で年々負

子ども・子育て

- ・子どもだけでない、子育て世代の方々の交流の機会を増やしたい
- ・具体的な子育てに協力出来る活動内容が、今のところない
- ・子どもたちが、自治会の活動に参加して、自治会としての活動支援を進めていく
- ・中学生以上の若者が地域で活動できる場所
- ・無料で開かれる公共の勉強の場があると嬉しい
- ・キッズルーム
- ・公園が整備されていない。崖むき出し・遊具が古い
- ・習い事をさせる経済的余裕がないので、習い事をしている子との差が広がり総て不安
- ・夏休み期間・午前中だけでも集会所で過ごす（夏休みの宿題）

空き家・草刈り

- ・所有者に他人が迷惑していることを伝える
- ・市の条例で持ち主に管理させる
- ・まちづくり協議会で空き家調査を行う
- ・空き家が火事になり他へ移る
- ・耕作放棄地を畑等をやりたい人に借りてもらう
- ・地区全体で農地を利用して米作が出来たらいいな
- ・草刈活動などに、行政支援がもっと必要（機材・物資）
- ・地区で協力して草刈
- ・仲間に呼びかけて草刈
- ・リタイヤすぐの人が活動に加わりたがらない
- ・グループを作って草刈作業し、親睦を図る農業を行わない人が増えて耕作放棄地増加



*笠岡放送「ゆめネット」で放映されました

*次回の部会は3/7(土) 15時、用之江公会堂で開催予定

令和8年度 城見地区まちづくり協議会 活動スケジュール

	事業名	事業主体	日程	備考
(安全安心部会)	イノシシ被害対策	茂平イノシシ駆除G 用之江イノシシ駆除G 大宜イノシシ駆除G	4/1～3/31	
	通学路点検パトロール	安全安心部会 事務局	5/16(土)	
	通学路草刈り	用之江・大宜ボランティア	随時	
	防災イベント	安全安心部会 事務局	7/26(日)	小学校体育館・グラウンド使用 公民館駐車場使用
(ふれあい部会)	高齢者見守り	用之江女性会 大宜有遊会 城見台福祉委員 茂平女性有志	毎月1回 年間2回	
	花いっぱい運動	百笑会・すずらん・有遊会	年間2回	
	大見山登山道整備	大見山を愛する会 事務局	4/25(土) 12/12(土)	
	大見山新年登山	大見山を愛する会 事務局	1/9(土)	
	夏休み工作	子ども会 事務局	8/2(日)	
(小学校連携)	花畑種まき	城見小学校 耕地会	5/8(金)	ひまわり種まき
	大見山登山	城見小学校 (大見山を愛する会)	5/22or29	
	泥んこ遊び	おひさまこども園 (事務局)	6月(日時未定)	加藤晃祐さん田んぼ
	田植え	城見小学校 (ふれあい部会)	6月(日時未定)	加藤晃祐さん田んぼ
	稲刈り	城見小学校 (ふれあい部会)	10月(日時未定)	
(公民館との共催)	レクスポ大会	公民館		(公民館日程)
	ユニカール	公民館		(公民館日程)
	文化祭	公民館		(公民館日程)
(会 議 体)	総会	代議員・顧問	6/27(土)	
	役員会議	役員・顧問	随時	
	部会会議	安全安心部会 ふれあい部会	随時	
	事務局会議	事務局	毎週木曜日 (9～12時)	
	「城見の未来を考える会」	全地区民	随時	

「脳トレ」の解答①「はるつげどり」または別称「うぐいす」 ②「つばき」
③「はるつげうお」または別称「にしん」または「めばる」 ④「さわら」

《イノシシ被害対策》 (令和7年1月～12月実績)

地域名	代表者	代表者連絡先	駆除頭数
茂平	大本 憲治	0865-66-0216	2頭
用之江	加藤 一止	080-5088-3470	28頭
大宜	松浦 利昭	080-5622-1884	7頭



《大見山登山道整備》

12/6日(土) 12/13(土) 大見山を愛する会の皆様21名に協力して頂きました。



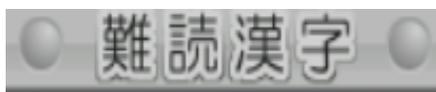
《大見山新年登山》 1/4(日) 午前9時に登頂・地区の皆様70名参加新年のお祝い実施



《TOPIX》 1/12(日)、大宜地区・城見台地区でとんど祭りを開催



答えは3分下欄
にあります



- ① 春告鳥
- ② 椿
- ③ 春告魚
- ④ 鯖

*まちづくり協議会事務局は、毎週木曜日、9:30～11:30は在室しています。
*事務局員全員で頑張りますので皆様のご協力をお願いします。